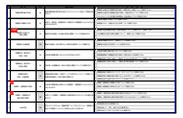
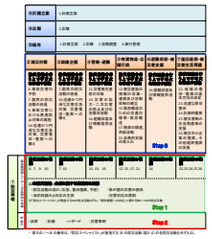
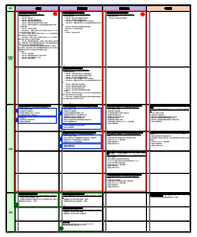
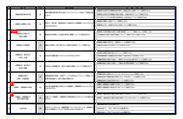
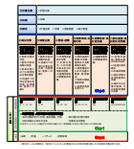
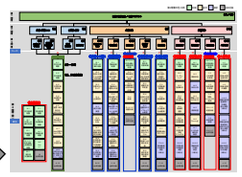
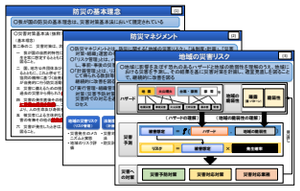
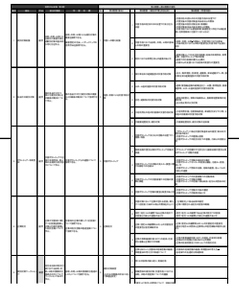
参考資料8

「防災スペシャリスト養成」 検討の流れ

	コースの変遷	研修体系の検証・見直し等		標準テキストの作成	研修指導要領の整備	eラーニングの設計	能力証明の仕組みの設定	人的ネットワークの活性化
		コース構成表	研修体系					
H25年度	**3コースの研修** ・幹部コース ・防災中堅コース ・防災一般コース	（コースのコマ割りの見直し）	**26の防災活動の設定** ※「防止基本計画」を基に、防災スペシャリストが実施する26の防災活動を整理した上で、能力を身につけるための学習項目を整理					
H26年度	**10コースに拡大した研修** **＜防災基礎コース＞** ①防災基礎 **＜個別対策コース＞** ②減災対策 ③訓練企画 ④警報避難 ⑤物資物流・広域行政 ⑥避難収容・被災者支援 ⑦復旧復興 **＜総合管理コース＞** ⑧計画立案 ⑨広報 ⑩総合	**コマ割りの見直し（10コースごと）**  ※コース別に、コースの「単元構成」、「研修手法」、「単元の概要」、単元ごとの「学習目標」を計画 （カリキュラム）	**研修コースの設定（10コースの設定）**  ※26の防災活動が適切に実施できるようになるために、身につけるべき能力の観点から研修コースを設定 **構造化表の作成（10コースごとに作成）**  ※受講者が理解しやすいコースとなるように、コースごとに学習項目を構造化して整理したうえで、単元で学習する内容の範囲を設定	**講師資料の収集（10コース分）** **標準テキスト（案）の作成（10コースごと）** ※施設研修やeラーニング等、すべての研修の共通基礎となる「標準テキスト」について、作成方法を設定した上で、研修資料を取りまとめ作成		**eラーニングの仕組み** ○整備段階の検討 Step1 研修受講資格取得 Step2 ①防災基礎 Step3 ②減災対策 ③訓練企画 ④警報避難 ⑤物資物流・広域行政 ⑥避難収容 ⑦復旧復興 Step4 ⑧計画立案 ⑨広報 ⑩総合 ○コンテンツの目的と内容、学習の流れ、整備・運用方針の検討	**能力評価の仕組み** ○個人の能力評価の検討 1）研修受講資格 2）人的ネットワーク参加資格 ○組織の能力評価の検討 以下の5つの観点で組織の能力評価を評価 1）能力の高いリーダーがいる 2）専門的能力のある職員がバランスよくいる 3）防災基礎能力のある職員が多くいる 4）組織内に学びの仕組みがある 5）一人一人の能力が高い	**人的ネットワークの仕組み** ○仕組みの検討 1）専用ホームページを通じた交流の場 2）直接交流の場 3）経験の場 （平時）設研修の講師経験 （災害時）被災地への応援経験
H27年度	**10コースの研修** **＜防災基礎コース＞** ①防災基礎 **＜個別対策コース＞** ②減災対策 ③訓練企画 ④警報避難 ⑤物資物流・広域行政 ⑥避難所運営・被災者支援 ⑦復旧復興 **＜総合管理コース＞** ⑧計画立案 ⑨広報 ⑩総合	コーディネーター委嘱 1コース（①） コーディネーター委嘱 4コース（①②④⑥） **コマ割りの見直し（10コースごと）**  ※平成26年度の研修を踏まえて、コース別に講座の内容を見直し コーディネーターを委嘱した4コース（左記の①、②、④、⑥）については、コーディネーターを中心に見直し	**（コーディネーター）研修内容の見直し**  ※研修内容の適正化を図るために、コーディネーターの意見を踏まえて、コース間の学習内容の見直しを実施 **（企画検討会）** **研修の体系（第1階層～第4階層）の設定とコースの見直し**  ※標準的な研修のコースや講座の設定を行うために、研修内容の見直しの結果を踏まえて、研修の体系を設定し、コースの見直しを実施	**（企画検討会、コーディネーター）標準テキストの作成（第1階層～第3階層）**  ※研修の体系とコースの見直しを踏まえて、体系の1階層～3階層の各項目について、標準テキストを作成	**研修指導要領整備の検討** ○研修指導要領の位置づけの検討 1）文部科学省学習指導要領の仕組み、位置づけの把握等 2）研修指導要領の位置づけ	**eラーニングの設計** ○クイズ・テストの出題範囲や作成方法の検討 ・スライド学習 ・研修受講資格取得	**能力評価の仕組みの内容の検討** ○個人の能力評価の仕組みの検討 ○組織の能力評価の方法の検討	**人的ネットワークの活性化** ○Facebookの開設の検討
H28年度有明（第1期）予定 H28年度有明（第2期）予定	**10コースの研修（コース見直し）** ①防災基礎 ②災害への備え ③警報避難 ④応急活動・資源管理 ⑤被災者支援 ⑥復旧復興 ⑦指揮統制 ⑧対策立案 ⑨人材育成 ⑩総合防災	コーディネーター委嘱 全コース（①～⑩） **コース構成表の見直し（研修内容整理表 第4階層、第5階層）（10コースごと）** ※①～⑥、⑨のコースは、コーディネーターを中心に見直しを実施 **コース構成表の見直し（研修内容整理表 第4階層、第5階層）（10コースごと）** ※①～⑩の全コースを、コーディネーターを中心に見直しを実施	**研修内容整理表（第4階層～第6階層）の作成**  ※コーディネーターを中心に、構造化表とコース構成表（第4階層、第5階層）を踏まえて、研修内容を体系的に整理（第6階層まで具体化） ※①～⑥、⑨のコースについて、コーディネーターを中心に、テスト作成に向けて、第6階層の内容をさらに具体化 ※⑦、⑧、⑩のコースについては、研修内容を体系的に整理 （第6階層まで具体化）	**標準テキスト（第4階層）の作成 ①～⑥、⑨** ※①～⑥、⑨のコースについて、コーディネーターを中心に、左記の研修内容整理表（第4階層～第6階層）を踏まえて作成 **標準テキスト（第4階層、第5階層）の作成 ①～⑩の全コース** ※①～⑩の全コースについて、コーディネーターを中心に、左記の研修内容整理表（第4階層～第6階層）を踏まえて作成、見直し	**研修指導要領整備の検討** ○研修指導要領の内容の検討	**eラーニングの設計** ○eラーニングのサイト設計 ・サイトの構成 ・必要な機能 ・開発スケジュール 等 ○ eラーニングのコンテンツ設計 ・テストの内容の設計（解説含む） ・デモ版の開発	**能力評価の仕組みの内容の検討** ○「個人の能力評価」の方法の具体化 ・研修受講資格の取得の評価基準、内容 ・人的ネットワークの参加資格の評価基準、内容 ○「組織の能力評価」の方法の具体化 ・チェックリストによる評価方法、内容等	**人的ネットワークの活性化** ○「経験の場」の仕組みの検討 ・経験の場の提供方法